

平成22年度中小企業海外展開支援事業費補助金
(JAPANブランド育成支援事業)の採択事業決定について
～ 北海道内で4件を採択 ～

平成22年5月20日
北海道経済産業局

北海道経済産業局では、平成22年度中小企業海外展開支援事業費補助金(JAPANブランド育成支援事業)について、4件の採択を決定しましたので、お知らせします。

本事業は、地域の中小企業等が一丸となって地域の優れた素材や技術等を活かし、地域の産品や技術の魅力をもっと高め、世界に通用するブランド力の確立を目指す取組に対して支援するものです。

1. 戦略策定支援事業

補助申請者名	所在地	事業概要
(社)北海道農業機械工業会	札幌市	【北海道の優れた畑・野菜用農業機械のヨーロッパ市場開拓プロジェクト】 北海道の農機メーカーが製造している高性能な畑・野菜用農業機械のブランド化を図り、農家の経営規模や営農技術が北海道と同規模なヨーロッパ市場への販路開拓を進めていくため、本年度は市場調査や販売戦略を検討する。
寒冷地水環境システム研究会	小樽市	【海外寒冷地住宅用水環境プロジェクト】 北海道の水処理メーカー等がこれまで培ってきた住宅用水道凍結防止システムや井戸水等の水処理システムのブランド化を図り、ロシア等の海外寒冷地における住宅用市場への販路開拓を進めていくため、本年度は市場調査や販売戦略を検討する。

2. ブランド確立支援事業(1年目)

補助申請者名	所在地	事業概要
札幌商工会議所	札幌市	【ライス愛すプロジェクト】 北海道米を使った米粉商品のブランド化を図るため、本年度は米粉商品の認定基準を策定し、道内から米粉商品を募集して認定商品を選定する。また、当該商品の販路開拓を進めるため国内外の展示会への出展、市場調査を行う。
(財)北海道農業企業化研究所	樺戸郡浦臼町	【中国上海における北海道農産加工品ブランドの確立】 北海道産素材を活用した農産加工品や農商工連携による商品のブランド化を図るため、本年度は上海の大型商業施設内に常設ブースを設置して商品の展示や市場調査を行う。

(参考)

◆戦略策定支援事業

地域の中小企業等の共通認識を醸成し、地域の現状を分析し、明確なブランドコンセプトと基本戦略を策定するため、専門家を招聘しブランドに対する理解を深めるためのセミナー等の開催、市場調査等を実施する経費を補助。

(補助率:定額、補助金額:100~500万円)

◆ブランド確立支援事業

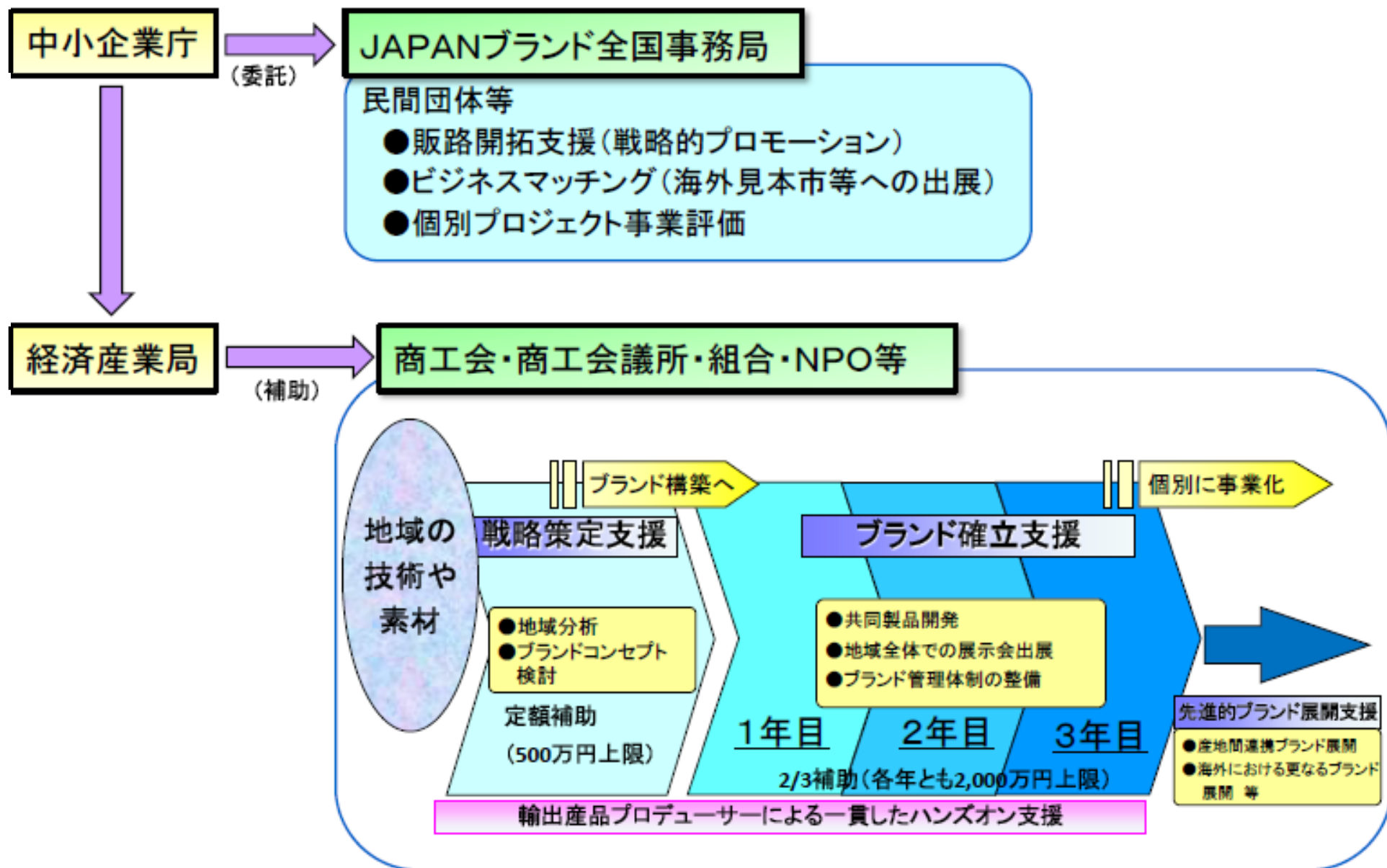
地域の中小企業等が、その地域の優れた素材や技術等を活かした製品の魅力を高め、国内さらには海外のマーケットで通用するブランド力を確立するため、市場調査、専門官の招聘、デザイン開発・評価、新商品開発・評価、展示会への出展等に要する経費の一部を補助。

(補助率:2/3以内、補助金額:100~2,000万円)

 [中小企業海外展開支援事業費補助金\(JAPANブランド育成支援事業\)のスキーム図\(PDF形式/214KB\)](#)

※全国の採択案件については、[中小企業庁のウェブサイト](#)をご覧ください。

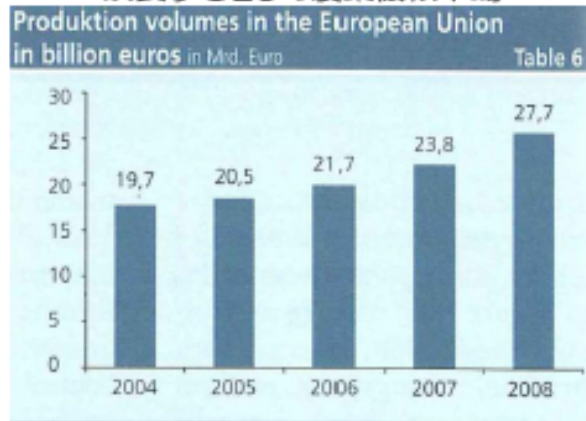
JAPANブランド育成支援事業(支援スキーム)



北海道の優れた畑・野菜用農業機械のヨーロッパ市場開拓プロジェクト (経済産業省：JAPANブランド育成支援事業) 社団法人北海道農業機械工業会

北海道は営農規模拡大とともに農業機械の高度化が進み農業機械製造業が集積
農業後継者の減少など農業機械を取り巻く状況が年々厳しくなり、海外市場への販路開拓が必要

背景1：販路開拓の大きな可能性
成長するEUの農業機械市場



Source: Eurostat, VDMA (incl. own calculations)

背景2：EUにおける高い利用可能性
平均耕地面積や栽培作物が類似

	北海道	EU
平均耕地面積 (ha)	20	16
栽培している作物の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・米, 麦, てん菜, 豆類, じゃがいも ・スイートコーン, にんじん, だいこん, ながいも, キャベツ, ブロッコリー, はくさい, 	<ul style="list-style-type: none"> ・麦, てん菜, じゃがいも ・にんじん, たまねぎ, リーキ, キャベツ, ブロッコリー,

北海道の高精度な農業機械を輸出用にブラッシュアップ

北海道の畑・野菜用農業機械	
畑作物	じゃがいも, てん菜, 豆類の収穫機
野菜	スイートコーン, にんじん, だいこん, ながいもなどの収穫機
調製	にんじん・だいこん・ながいもなど洗浄機

- 販路・メンテナンス体制の検討
- 北海道ブランドの確立

ヨーロッパへの
販路開拓戦略の確立

事業内容

- ◆販路開拓委員会の開催 → ブランド戦略策定
- ◆学習会の実施 → EU輸出入規格や規制など
- ◆EUの農業機械市場調査の実施 → 販路策定
- ◆EUの作物栽培・出荷規格調査 → ターゲットの絞り込み
- ◆メンテナンスシステムの検討 → 継続販売

検討項目：部品の規格や品質の統一化、耐久性向上、デザイン、修理マニュアルやメンテナンス体制の統一化など